

☆新 生徒会本部役員

今年度のスローガンは

挑・新化

～A Z Mの新たな挑戦～

ずいぶん前になってしまいましたが、生徒会本部役員選挙が行われ、新しい本部役員が決められました。

そして、新役員が引継式の場で、新たなスローガンを発表してくれました。

「挑・新化」です。「新化」という言葉は辞書にはありません。中国の地名にはあるようです。また、ビジネス用語として、企業が使っているようです。企業は、「新たな価値観を構想すること」

「新しいビジネスが生まれる未来」などの意味で使っているようです。

あずま中の良い伝統を引き継ぐとともに、そこに満足せず、新しいことに挑戦しながら更にステップアップさせたい、という生徒会本部役員の皆さんの熱い思いが、このスローガンに表れていますね。

☆「あいさつ」に思うこと

生徒会本部役員が紹介してくれたスローガンの説明の中に、あずま中の良さと課題について、こんなことが挙げられていました。

あずま中の良さ：あいさつができる。

あずま中の課題：爽やかなあいさつが少ない。(目が合わない、声が小さい)

一見すると矛盾しているように見えますが、私には良く分かります。皆さんの中にも感じている人がいるのではないですか？

今まで「学校だより」でたくさん紹介してきたように、あずま中はみんな良い生徒ばかりです。集会や部活動のあいさつ、校歌の大きな歌声、行事で燃える姿、部活動に熱心に取り組む姿などなど…。しかし、「朝のあいさつ」や「1対1のあいさつ」に限って言えば、大人しい生徒がほとんどです。

以前、「学校だより No. 3」(4月19日発行)にこんなことを書きました。

「今日の自分より、明日の自分を、ちょっとだけ成長させる」

目を合わせるのも恥ずかしいという人は、あいさつをする人の目を見てみましょう。ちらっと見るけど、反応するのが照れくさい人は、頭をコクッと下げてみましょう。頭は下げるけど、声を出す勇気が出ない人は、小さな声で「おはようございます」と言ってみましょう。

小さな声が出せる人は、少し声を大きくしてみましょう。

しっかりと声が出せる人は笑顔であいさつしてみましょう。



急に自分を変えるのは難しいことですが、この時から7ヶ月がたちました。皆さんは、どのくらい変われましたか？

私たちはより良くなるために生きています。今の自分より少しでも成長しようと思えることができるのは人間だけです。変わるには勇気が要ることですが、「新化」しましょう。ちょっと変わるだけで、違う世界が見えてきます。

☆「経験する」ということ

11月に大きな行事と大きな大会が終わりました。大きな行事はあずま中の「文化祭（合唱コンクール）」、大きな大会は「県駅伝大会」です。

合唱コンクールでは、どの学年の、どのクラスも、たくさん練習してきた成果が見える合唱



でした。採点するのが難しい、差を感じられない歌声ばかりでした。

特に3年生の姿は印象に残りました。成績発表で担当の先生から最優秀賞が告げられた瞬間、喜びで崩れるようにうず

くまる生徒の姿と、その生徒の肩を叩きながら喜びを分かち合う仲間の姿、悔しくてずっと涙が止まらない生徒の姿、どの生徒の姿を見ても、一生懸命に努力し続け、本番にかけてきた思いを感じました。

駅伝では、7月の終わりから練習を続け、10月の市の大会で県大会出場を決め、11月の県大会まで、男女ともに4ヶ月近くの期間、仲間とがんばりました。

男子も女子も、お互いに励まし合い支え合いながら、苦しい練習を乗り越えました。少しずつ少しずつタイムが上がり、力が付いてくるのが見えました。わずか30分ほどの練習ですが、「練習を地道に積み重ねれば必ず結果につながる」ということを、事実として見ることができました。また、速い生徒だけでなく、あまり速くない生徒も、あきらめず歯を食いしばって練習を続けているうちに、集団について行けるようになった姿にも感動しました。



「粘り強く、あきらめずに取り組むと結果は必ずついてくる」ということが信じられる姿でした。

今回の二つの行事を見て感じたことは、一つは「仲間との絆」です。

一つの目標に向かっていく過程で、「苦しいこと」「思うようにいかないこと」「悔しいこと」「うれしいこと」「楽しいこと」、いろいろありますが、全てひっくるめて、仲間と一緒に経験しながら乗り越えてきたことは人生の宝物になります。

そして、もう一つは、「乗り越えたあとに経験できる世界」です。

一生懸命にがんばって、歌声が美しくなったり、タイム速くなったりすることも「経験できる世界」ですが、何よりも、辛いことや悔しいことを乗り越えて、がんばり続けたあとに感じる喜びや満足感、この仲間と一緒にやれて良かったという思い、などなど、良くも悪くも様々な経験が心に残ることです。

始めたときの自分と終わったあとの自分は絶対に違うはずですが、何が違うのか、どんなふうに変ったかは本人にしか分かりません。人それぞれでしょう。良いことは一つもなかったかもしれません。でも変わったのです。違うのです。

何事も思い切ってやりましょう。自信なんて誰にもありません。みんな不安です。私も毎日不安です。でも、何か一つでも、小さな事でもいいのです。私の場合は「朝のあいさつ」です。ちょっとしたことです。

小さな事でも、がんばってみると自分が変わります。そして、違う世界が見えてきます。

